



ガバメントクラウドファンディングで地域猫活動を推進

～人も猫も共存して暮らせるまちに～

市は、地域住民やボランティア団体がおこなう地域猫活動(TNRM)を支援しています。今回、広くその活動に共感していただける方から費用を集めるため、ガバメントクラウドファンディングを活用します。

飼い主のいない猫は夜中の鳴き声、糞尿被害、生ゴミをあさるなどの環境問題やそれにもとづく住民間のトラブルを引き起こす側面があります。市内の地域猫活動団体の調査では約200匹の不妊去勢手術が必要な現状です。

地域猫活動(TNRM)はこの問題を解決するために、殺処分するのではなく、市内の地域猫活動団体と連携し、不妊去勢手術、エサやりやトイレの管理をおこなうことで、猫を助けたい人、猫に困っている人の双方にメリットがある活動です。

今ある命を大切に、将来的には「飼い主のいない猫」が減っていくことを目指しています。

■募集期間

令和5年5月12日(金)から8月10日(木)まで

■募集サイト

ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディングサイト

■目的

地域猫活動に必要な不妊去勢手術費用を確保するため

■活動の流れ

地域猫活動団体から申請を受け、市が協力動物病院へ不妊避妊去勢手術を依頼する。

■目標金額

2,400,000円

■活動目標

年間200匹の不妊去勢手術の実施

■地域猫活動(TNRM)について

市内の地域猫活動団体と連携し、猫を捕獲(Trap)し、不妊去勢手術(Newter)を施し、元居た場所に戻し(Return)、エサやトイレの管理(Management)をする活動。

※ガバメントクラウドファンディング

ふるさと納税制度を活用して自治体がおこなうクラウドファンディング。自治体が抱える問題解決のため、寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み。

【問い合わせ先】

宗像市 環境課 三好 TEL0940-36-1421